

広聴特別委員会記録

令和 7 年 4 月 2 4 日

【開催日】 令和7年4月24日(木)

【開催場所】 第2委員会室

【開会・散会時間】 午前9時3分～午前11時32分

【出席委員】

委員長	森山 喜久	副委員長	前田 浩司
委員	奥 良秀	委員	白井健一郎
委員	中島 好人	委員	藤岡 修美
委員	宮本 政志		

【事務局出席者】

事務局参与	河口 修司		
-------	-------	--	--

【審査内容】

- 1 3月定例会議会カフェについて
- 2 令和6年12月定例会議会のモニター意見交換会報告書について
- 3 議会モニターへのアンケート項目について
- 4 その他

午前9時3分 開会

森山喜久委員長 おはようございます。ただいまから広聴特別委員会を開会いたします。付議事項の1番になりますが、3月定例会の議会カフェについてになります。こちらについては5月7日、8日に開催する予定になっておりますが、そちらのマニュアル等の確認をしていきたいと思っておりますのでよろしくお願いします。マニュアルにつきましては、資料の2ページから4ページに挙げさせていただいております。変更点としては3ページの中ほどの「意見交換会の開始」というところで、一番下に「カフェについて」を入れさせてもらっています。この間、事後アンケートを含めて「カフェなのにカフェの説明がなかった」など、そういった話しがアンケートでも意見が上がっていました。そのことについて、徹底する意味から「カフェについて」は「各テーブルでカフェの説明をして

ください」と。そして、「セルフサービスを徹底してください」ということを入れさせていただいております。今までのマニュアルから修正した点は以上になります。皆さんからの気づきはありますか。

宮本政志委員 前にも出たのかもしれないけど、「カフェの説明をしてください」ということをもう少し詳しく。委員会で前にもやったかもしれないけど。記憶がないので。カフェの説明の内容とは、具体的に何を説明するのか。

森山喜久委員長 カフェについては、この間皆さん方に自由に、セルフサービスですけど紅茶やコーヒー、お茶、水を取っていただいて飲んでいただいて構わないという話を、各テーブルでのアナウンスが不足していたところも正直言ってあったという声がありました。アナウンスの内容としては、「皆さん、喉が渴いたらそちらにあるコーヒー、紅茶、お茶等をお飲みください」という説明をしていただきたいと思います。

宮本政志委員 それは、委員会で前回か前々回か分からないけど、アンケートの内容で今のような話の議論に入りましたか。というのが、気になるのは、冒頭に言っていなかったのか。最初の説明で「コーヒーやお茶やお水をあちらのほうに用意しておりますので、どうぞ始まる前に、御自由にお取りください」などの話を前に司会者がしていなかったか。でないと、「さあ、今から報告会が始まります」というときにテーブルに「どうぞ」と言って皆さんがぞろぞろとコーヒーや水を取りに行っていたら場が崩れる。それから、議会報告会が始まりましたっていうときに進行役がそういう話をしてぞろぞろ参加者が取りに行っていたら、何か少し違うんじゃないかなと思う。これは冒頭で言ったらいいのではないかな。他の議員も言っているのではないかな。テーブル来られたら、「あちらにお水やお茶、コーヒーがございますから、どうぞ」って言ったら、「結構です」っていう人もおれば、「取りに行こう」っていう人もいる。中には自分で取りに行かれない方もおられるので、「取りに行きましょう

ね」と言って取りに行つてあげるときもある。

森山喜久委員長 総合司会からも言いますし、運営マニュアルの1ページ目の一番下に参加者が入室して各テーブルに配置した後に、開始時間前に「飲物(セルフ)の説明」というのを入れています。遅れてくる方もいらっしゃるので徹底したほうがいいかなという思いで入れたんです。これが不要であれば、削除したマニュアルにしたいと思います。再度皆さんの意見を頂けたらと思います。

奥良秀委員 私も宮本委員が言われるとおり、始まってから来られた方に動いていただくというのは、なかなか時間も制限されていますので、やはり前に言ったほうがいいのかなと思います。もっと言えば、委員長が言われたそういう事例がもし全然分からない状況のテーブルがあったのであれば、例えばそのテーブルのホスト役を先に決めて、来られた方に順次、「こういうふうにしてください」ということを説明するような要員をつくってはいかがでしょうか。

森山喜久委員長 このような意見を頂きましたが、どうでしょうか。

前田浩司副委員長 カフェについてのこの記述を、例えば、14時、19時の最初の枠の一番下の⑤の下ぐらいに米印を付けて、「カフェについて」という説明が各テーブルで必要であればされたらという意味合いで付け加えたらいかがですか。意見交換会の開始のときに、「カフェについて」という説明が基本的には不要であると私は思っているので、最初の時間帯の14時、19時のくくりの⑤の意見交換会の「諸注意説明」の下に米印でもつけて「カフェについて」という説明をこちらに移動して記載されたらいかがでしょうか。

奥良秀委員 私の意見としては、そこは議会報告会が始まっておりますので、そこで動いてもらったら、先ほど宮本委員も言われましたけど、空気が

どうしても——今からやろうというところに違う空気が入ってしまいますので、それでやるのであればそろそろと来られている最中に、各テーブルに振り分けられた際に、「どうぞ」と進めてやったほうがいいのではないかと考えておりますので、あえてそこでもう一度言うというのは必要ないと考えております。

森山喜久委員長　ですから、現行のマニュアルの１ページ目の下に書いてあるから、各テーブルの進行役にも再度徹底していれば十分ではないかという御意見だったと思います。改めて「１４時からとか１０時２０分から」のところに記載をする必要はないんじゃないかと。混乱を招くおそれがあるという御意見だったと思います。

藤岡修美委員　先ほど委員長が言われた「参加者入室開始」のところに、４番目にあるんで、これは受付が資料を配りますよね。そのとき……（「受付で資料は配らない」と呼ぶ者あり）そうか。受付で言われてもいいのかなという気はするのです。

宮本政志委員　そういうのも全部、臨機応変に対応して、副委員長、注意事項は何個ありますか。全部で三つ。あなたはタブレットを見てるでしょ。タブレットを見ずに、注意事項が何個あるのか全部言えますか。全部暗記しているか。理解しているか。僕はしていない。つまり、どんどん注意事項と言ってルールをいっぱい決めて、会議をお願いしますと言っても分からんよね。いっぱい決めたって頭に入らんし。今、藤岡委員が言うように、受付で「すいません。今日はありがとうございます。あちらに飲み物がございますので、始まる前に、テーブルのほうに持って行かれてください」と言うことや、あるいはテーブルに、先に議員は座っているよね。自分のテーブルにこられた方に「どうぞ」と伝える。たったそれだけ。で、もう何回も来た人は分かっている。でも初めての人は分からない。誰が初めてか、誰が何回目かも分からない。だからそこは臨機応変に対応する。議員が最初に集まるでしょ。そのときに言えばい

い。「今から受付は誰ですか。何々議員ですね。そうしたら、来られた方に、テーブルで飲物をお勧めください」。各テーブルは、進行役だけでなく、「各テーブルの議員が来られた市民の方に飲物を進めてください」。それでいいんじゃないか。

中島好人委員 委員長も「それでいいです」と言えばいいのに。これは当たり前の話でしょ。議論するような内容じゃないでしょ。始まる前に「皆さん、やってください」と。これは普通の話でしょ。「今から始めます。どうぞお茶飲んでください」なんて、普通そんなことはやりはしないでしょう。委員長は、「これでいきますよ」と言えばいい。私が言わなくても。異論がある人は、「異論あり」。ちゃんとやったほうがいいと思います。流れを一々聞かなくても、「こういうことでいいですか」って聞いて、「いや異議あり。私は言ったほうがいいと思います」と言う人がいるかも分らんけど。それはそれでいいと思う。

森山喜久委員長 それではカフェについて、２ページ目の１４時２０分からの枠の「カフェについて」は削除します。テーブルの議員と受付で徹底していくということにしたいと思います。よろしいですか。（「はい」と呼ぶ者あり）その他こちらについてはよろしいでしょうか。（「はい」と呼ぶ者あり）こちらのマニュアルで決定ということにします。それでは次にアンケート用紙です。５ページ目になります。前回の事後アンケートに今回加えたのがＱの２で、「今回の議会カフェで言い残したことがあればご記入ください」というのを入れました。３で、議会カフェに関して「御意見御要望などございましたら御記入ください」という形で、「言い残したことがあれば御記入ください」という部分を入れました。それを含めて御意見を頂けたらと思います。

宮本政志委員 これを前の時に言えばよかった。Ｑ２と３は一緒でもいいんじゃない。議会カフェに関しての御意見や御要望、それから「言い残した」という言葉はどうか。これ一緒にすりゃいいんじゃない。つまり今

委員長が言うのは意見ですね。「こういうふうにしたらどうか」という意見、あるいは「こういうふうにしてくださいよ」という要望ね。でも、「言い残したこと」というのは意見か要望か感想だろうから、「意見、御要望、その他御感想などがございましたら」という形にすればいいと思う。あまりアンケートの質問事項がいっぱいあると書かれる市民の方も嫌と思う。やっぱり、その辺りを整理しましょう。

中島好人委員 私もこの「言い残したことがあれば」というこの言葉は、例えば、「もう言ったから書かなくてもいい」と。「言ったけども、強調したい」と。そういう思いもあると思うんですよ。「言ったからもう書いちゃいけないのだ」とこうなってしまうから、型にはめないほうが僕はいいんじゃないかと思う。要するに、「考えについて御意見を言ってください」と。これでいいと思います。（「そのとおりよね」と呼ぶ者あり）

森山喜久委員長 Q2、Q3は従来どおりにまとめた形で、3の「今回の議会カフェに関して御意見、御要望などございましたら御記入ください」のところに集約するということでよろしいですか。（「はい」と呼ぶ者あり）

前田浩司副委員長 今回、Q2を追加したのは、今回のモニターの意見交換会の中でモニターの方から、議会カフェに来られている方がいろいろ言いたいけれども、結局、時間内で言えなかったとか、こういう記述があるとモニターの意見も漏れなく吸い上げることができるのではないかとこの意見があったので、今回このような項目をQ2に追加させていただいた。だから、言い残したことというのは、例えば中学生の部活でこの辺が気になるとかということか、本来なら言いたかったんだけど時間の制約で言えなかったの。ここにそういった記述があると来られた方の意見が、漏れなく吸い上げることができるのかなという意味合いで追加したという補足をさせていただきます。以上です。

宮本政志委員 モニターからの意見での追加とかじゃなくて、追加をしたこと

に関してこれを一緒にすればいいのではないかって、今議論しているよね。中島委員が言われるのはごもっともで、何か言い残したことも、
「今言ったことは書けないのか」とか、いろいろ混乱も招くし、「言い残したことがあれば」というのは、何か上から目線のような気がする。僕が一般の市民であつたら、何か言い残したかどうかという言葉も嫌いなわけよ。だから、これを一緒にしてカフェに関しての御意見や御要望、その他何かあつたら、一つにしたらいいと思う。それを私と中島委員は言っているの。だから別にモニターから出た意見を無視したわけではない。

森山喜久委員長 それを包含した形で一つにしたらということになりますし、
今言われたように、3番であれば、「御意見、御要望、その他等ございましたら御記入ください」という形で修正したいと思います、よろしいですか。（「はい」と呼ぶ者あり）

中島好人委員 御意見、御要望のところで宮本委員が感想と言った。要するに意見や要望は、「ああしてほしい、こうしてほしい」と言うことだけど、感想というのは思いでしょ。「楽しかった、良かった」とか、「ここに来て為になった」とか、これは感想だから意見とか要望じゃない。意見、要望も感想として書く人が多いからいいかもしれないけど。意見、要望だけじゃなくて感想というのもあったほうがいいかなあと思いました。あまり型をはめないほうがいいのかも分からない。

森山喜久委員長 どうでしょうか。「御意見、御要望、その他がございましたら御記入ください」ということで「そのほか」を加えるということではよろしいですか。（「はい、よろしいです」と呼ぶ者あり）そのほかアンケートについては、これでよろしいでしょうか。（「はい」と呼ぶ者あり）それでは、アンケートはこのようにさせていただきます。あとは、テーブル分けは最後の14ページになります。このたびのテーブル分けでは、資料のとおりでよろしいかということですが、受付については、中村副

議長に全て行っていただいく。議長が欠席した場合の挨拶もありますので、副議長がその役のときは私が受付に入るか、もしくは皆さんに協力していただく形を取らせていただきたいと思います。

中島好人委員 先ほどの感想なんですけども、議会カフェが始まって以来、テーブル進行役(二重丸)でないのが今回初めてですけど、それはどういうわけでしょうか。私は失格なんでしょうか。

森山喜久委員長 失格とかそういうわけじゃなくて、このたびは今までされていなかった方にもしていただきたいという思いです。今まで先輩方がやってきたことの事例を見てやれる方もいらっしゃると思いますので、それで振り分けをさせていただいています。これまで経験された議員も同じテーブルにつかれるので、フォローは十分していただけると思っております。テーブル分けについてはよろしいですか。(「はい」と呼ぶ者あり)では、テーブルはこのような形でさせていただきます。議会カフェのその他になりますが、皆さんから何かございますか。(「なし」と呼ぶ者あり)では、付議事項1は終了いたします。では、付議事項2の令和6年12月定例議会のモニター意見交換会の報告書についてとなります。こちら6ページからとなります。

白井健一郎委員 6ページを開きましたが、この場で何を検討するのか、何をどういう順番で検討したらいいというのを委員長から発言願います。

森山喜久委員長 まず、6ページにつきましてはこのような形で報告書をまとめさせていただいているんですが、内容に漏れがないかどうかというのは、それに参加した委員には確認をしていただきたいと思っております。前回の委員会では出させてもらったんですけど、これを簡略に取りまとめるという話がありましたので、取りまとめをしたところです。それについて、今度は逆に簡略化し過ぎてこれが漏れているのではないかという気づきもあるかもしれないので、そちらについては、参加した委員か

ら指摘を頂いて、また皆さんのほうで全体化をしていきたいと思います。
その点について、こちら参加された2人の委員で内容を含めて、確認し
ていきたいと思いますが、どうでしょうか。

奥良秀委員 私はこれでよろしいかと思います。

宮本政志委員 これでいいんじゃないですか、奥委員と同じです。

森山喜久委員長 今回の意見交換会の主な内容については、記載させていただ
いた内容で、こちらのほうが要望、意見とかを今後、検討すべき意見があ
るかかどうかというところは、また皆さんのほうで再確認をしたいんです
けど、この辺を含めてどうでしょうか。

奥良秀委員 今、委員長が言われるのは、要望、意見があったかどうかとい
うことを聞かれているんでしょうか。

森山喜久委員長 こちらについては、主な内容の記載をさせていただいており
ます。「6 要望、意見」に挙げるものなのか、「7 今後検討すべき意見」
に挙げるものか、それに該当しないようならそのままになります。

白井健一郎委員 報告書として完成しているのかどうかというチェックをした
いという委員長の判断だと思うんですが、例えば、モニターの一番上の
意見で、市民に傍聴を呼びかけたらどうかというのは一つの提案ですよ
ね。これを何らかの形で生かすような方向で何か残さないと、ただこれ
を議長宛てに報告書として上げるだけでは足りないのではないかと思います。

森山喜久委員長 例えば、それで「7 今後検討すべき意見」に上げるべきだとい
うことなのか、それとも「6 要望、意見」に上げるべきだということ
なんですか。その辺はどうでしょうか。

白井健一郎委員 5番の意見交換会の主な内容のところから、6の要望意見とか今後検討すべき意見を抜き出すような形で、まとめるということですよ。賛成です。

森山喜久委員長 それで、今言われた意見は検討すべき意見なのか、要望、意見なのか。その辺はどういう判断で言われているのか。それを確認させてもらえたらと思います。

宮本政志委員 それやるなら全部やらないといけないよ。つまり、委員長の意味が分からないけど、次回に要望、意見とか、今後検討すべき意見をこのモニターの意見から抽出して議論しましょうというふうに受け止めたんだけど。まずそこは、先ほどの委員長の発言というのはそうなのか、違うのかを教えてください。

森山喜久委員長 次回ではなく、この場で出していただきたいということです。

宮本政志委員 この場なら僕の受け止め方が勘違いしていた。それなら今、白井委員が言うところも含めて、これを一個一個——だってこれ1月の分でしょ。今度、来月にもやるよね。それが今度は任期の最後になるでしょ。ということは、ちょっと急がなければならないところもあるから、それなら今からこれは1月17日10時から11時半のモニターの意見の三つをそれぞれ一個ずつやっていけばいいんじゃない。今日これでもう全部さっき委員長が言ったのは終わるよね。「白井委員が言われたのはどうなんですか」と、白井委員に個人的にどうですかではなく、この1個目のモニターの意見についてはどうしますかと6番ですか、7番ですか。6番、7番に該当しませんかとかということを一一個ずつやればいい。

森山喜久委員長 そのような形で進めさせてもらえたいと思います。（「違うかな」と呼ぶ者あり）今、言われたそのとおりでいいです。一個一個を確認

していきたいと思います。では、最初の傍聴の件です。議会だより等で発信してはどうかについてのところを要望、意見に該当するか、今後検討すべき意見に該当するかについて、御意見を頂けたらと思います。どうでしょうか。

奥良秀委員 このモニターの意見で最後の3行目のところに議会だより等で発信してはどうかと書いてありますので、今後の議会だよりで傍聴者をもっと集まってもらえるようなことを広報特別委員会に何かしらの手を打ってもらえればいいんじゃないかと思います。もう今回の議会だよりは難しいと思っております。今後、検討すればいいのかなと思っています。

森山喜久委員長 7の今後検討すべき意見として上げるべきではということですね。

宮本政志委員 少しそこが僕の意見とは違います。これは「傍聴を議会だより等で発信してはどうか」。「議会だより等」よね。「等」が入っているということは議会だよりオンリーじゃない。「気楽に傍聴できるという意見が出ましたよ」ということを広聴特別委員会、広報特別委員会で意見として受け止めればいいんじゃないかと思う。広聴特別委員会で「こういう意見がモニターから出たよ」、広報特別委員会に対して「こういうふうな意見が出ています」という申し送りだけでいいんじゃないかと思う。検討すべき意見にしてしまうと、具体的に議会だよりをどのようにするのかということで答えまでださないとけないよね。必要ないと思う。こういう意見がありましたよと伝えるだけでいいのではないかと思う。6番でいいと思う。ほぼ、全部6番と思うけどね。

森山喜久委員長 今、頂いた意見を含めて、ほかの委員の皆さんどうでしょうか。

藤岡修美委員 宮本委員が言われたように、要望、意見の6番でいいと思います。

す。

奥良秀委員 来月に議会報告会があり、そこでもかなりの市民の方たちが来られるので、そこでも何かしら予定はまだ決まっていないですけど、議会に来てもらえませんかというような何かチラシでも配れば、このモニターが言われる御意見に沿える。「等」の中に入るんじゃないかなと思いますので、そういったことも考えたらいかがでしょうか。

宮本政志委員 何か、奥委員らしくないね。それをするんだったら、何かしらじゃなくて、どういった内容のものを配るのかというのを、この内容でよろしいですかという案を例えば、委員長等が、今日なのか次回なのか、もう時間ないけど、出して「内容はこれでいいですね」ということで議決を取って、「ではそうしましょうね」としないといけないから、それは物理的に難しいんじゃないかなあと思うけど。（「そうですね」と呼ぶ者あり）

森山喜久委委員長 1 番に戻りますが、要望、意見として上げたかどうかという意見のほうは今のところは多いと思いますが、よろしいですか。（「はい」と呼ぶ者あり）最初については、要望、意見として上げるということを確認させてもらえたらと思います。

白井健一郎委員 これを 6 番の要望、意見のところにまとめて書くとして、その後の検討というのはどうなりますか。例えば、要望、意見として書いて報告書を議長に上げるだけでは、何もしないまま終わってしまう気がするんですよね。例えば、議会だよりの所管は広報特別委員会じゃないですか、広報特別委員会に回るかどうかというところまでちゃんとチェックしないと。議長に報告書を出して終わりでは、幾らここに要望を加えても、触れられない可能性がありますから、その辺はどうお考えですか。

森山喜久委員長　今、広報特別委員会、広聴特別委員会を含めて、こちらの要望意見として、みんなで周知をするということにはなりますが、その中でまたどうするかっていうところは、今後のステージになってくるかと思いますがし、それをどういうふうにするのかってというのはそれぞれのところでまた考えていかざるを得ない。取りあえず「こういう意見が出ましたよ」という形で周知をしたらどうかという認識はしています。

白井健一郎委員　周知というのは具体的にはどういった方法ですか。

森山喜久委員長　ですから、この報告書をお渡しする。それを各議員が見られる形にすることです。

宮本政志委員　今、白井委員が言っておられる意味が少し分からないところがあるんだけど。こういうモニターから意見が出ましたよというのを全議員に、タブレット、メールで事務局から全議員に流してもらって、例えば、広聴特別委員会に所属する議員の中、もしくは委員長がこれを見て、「これはこうやね、なら広聴特別委員会で扱っていいか」という意識づけの方法で全議員に出すのか。あるいは全議員にも出すけど、特に広報特別委員会にこれは議会だよりのこともモニターが言っておられるから、広報特別委員会としては、ダブルけど、この件はこういう意見がありましたよっていうふうに、正式に広報特別委員会に伝えるのかっていうそういう手法を白井委員は言っているのではないかと思う。

白井健一郎委員　私としては、このモニターの三つの意見のうちの一番上の「もっと傍聴できることを市民に知らせたらどうか」というものは、例えば「議会だよりの等で発信されたらどうか」というところまでおっしゃられているわけだから、これは議会カフェで出てきた意見と同じような形で広報特別委員会に送付するという形でいいと思います。それが望ましいと思います。もちろん全議員でもいいんですけど、広報特別委員会には特別に「お願いします」と言ったほうがいいと思う。

森山喜久委員長　ですから、この間、各委員会と全議員が見れるような形にしています。従来どおりの形でいいということですか。（「はい」と呼ぶ者あり）それでは、そのような形で全議員と委員会にも送っていくという形をさせていただきたいと思います。では、1番はよろしいですか。（「はい」と呼ぶ者あり）それでは、2番の議会だよりの表紙については、「これで良いと感じてきた」というのでこのままでも良いかとは思いますが、6ないし7を含めて皆さんの御意見を頂けたらと思います。

宮本政志委員　モニターの上の三つの意見として、一つ目も議会だよりに関すること、二つ目も広報特別委員会に関すること、三つ目も広報特別委員会に関することになる。それは従来どおりのやり方でいいんじゃないかと思うんですけど、まずこのモニターの三つの意見を決めないといけないと思う。

森山喜久委員長　モニターの三つの意見のうち一つ目については、要望、意見として上げることになりましたが、二つ目、三つ目はどうかということです。取りあえず二つ目の表紙について、意見はありますでしょうか。

奥良秀委員　二つ目は、感想は6番でいいと思います。三つ目も6番でいいと思います。

森山喜久委員長　二つ目、三つ目は、それぞれ要望、意見でいいんじゃないかという御意見がそれぞれ出てきましたが、ほかになれば、要望、意見にしたいと思いますが、よろしいですか。（「はい」と呼ぶ者あり）では、そのような形にしたいと思います。

宮本政志委員　これは、議員の言葉なんだけど、最後に、「考えてみたい」と書いてある。「レジュメとQRコードでちょっと読んで、入ってみてください」という書き方も必要かもしれない。考えてみたい」。これは、この3人の中で誰かが言ったわけよね。「考えてみたい」とモニターの方

に言ったらこれは答えを出さないといけないと思う。答えは「考えてみたい」なので、これは具体的にどのように進めていくのですか。これは今後検討すべき意見ですか。この流れが分からない。

森山喜久委員長 こちらのQRコードの部分は、議会だよりの裏面にQRコードがあります。市議会のホームページ、Instagram、フェイスブック、それをQRコードで読んで入って確認するんですけど、それをこういうモニターの意見交換会のところで、市議会のホームページに入ってもらうために、モニターの意見交換会のレジュメや議会カフェのレジュメ、そういったところに入れ込んでやってみるのもあるかなと。（「QRコードを載せていこうという意味」と呼ぶ者あり）そのQRコードを入れて扱い方が分からない方もいらっしゃると思うので、カフェが始まる前にテーブルの議員が、「ここから読み込んだらいいですよ」という操作を含めて確認ができたらと思ったので、「考えてみたい」と載せました。レジュメに、今後QRコードを入れるかどうかを考えたらどうかということで文言を入れさせてもらったんです。それについてまた、皆さんから御意見があればお願いします。

宮本政志委員 まず、これは誰が言ったのか。言った人は考えが何かあるのではないか。

森山喜久委員長 これは私が言いました。

宮本政志委員 委員長は、「これを考えてみたいと私が言いました。皆さんどう思いますか」ではなく、委員長はどういう考えを持ってるのか。

森山喜久委員長 議会だよりの裏面にあるように、QRコードを準備して市議会のホームページ等に入れるようにしたいと思っています。これについて、皆さんから意見を頂けたらと思います。

宮本政志委員 必要なものには、どんどんQRコードを入れていこうという考

え方ですか。

森山喜久委員長 全てというわけではないんですけど、少なくとも市議会の公式ホームページのQRコードを……（「前置きが長い。すべてに載せるのか」と呼ぶ者あり）モニター意見交換会と議会カフェのレジュメに入れたらどうかと思っています。

宮本政志委員 そういうことですね。モニターの意見交換会の際の資料とか議会報告会の際の資料に、取りあえずはまず、全部QRコードを載せたらどうかということを言われた。全ページですか。議会報告会の場合は30枚の資料があったら全てってことですか。

森山喜久委員長 あくまでもレジュメのところに、入れていく。1枚のみです。

宮本政志委員 事務局に聞きます。QRコードはワードか何かでひな形があるよね。それにQRコードを持ってくることはたやすいと思うんだけど、その作業とそれから印刷してもってきても、クリアに取れるよね。

河川事務局参与 今、言われるとおり、コピーアンドペーストできます。印刷はそのままコピーして問題ないと思っています。

宮本政志委員 これは、モニターの貴重な御意見でしょ。今後検討すべき意見やけれども、今後じゃなしに今検討しているんだから、それをいい意見で、採用したいって思ったから「考えてみたい」って、モニターに答えたんでしょ。この議論の流れで言ったら今後はQRコードをレジュメに載せていければいいと思う。そんなに事務局の負担にならなければ、私は今回からそれをやっていければいいと思う。

森山喜久委員長 そういう形で、この5月の議会カフェからQRコードをレジュメに入れていきたいと思います。（「異議なし」と呼ぶ者あり）それで

は、報告書①についてはよろしいですか。（「はい」と呼ぶ者あり）

宮本政志委員 従来のことを前提にさっきも議論があったように、「こういったモニターからの意見がありましたよ」ということで、広聴特別委員会でやっているのだからそれでいいと思う。そもそもこういった要望、意見がある。これは意見でした。このまま出せはいいのではないか。

森山喜久委員長 ですから、こちらの意見をここに入れていくということでもいいですか。それを含めてよろしいですか。（「はい」と呼ぶ者あり）では、意見交換会の2ページ目になります。こちらについては、参加議員は前田議員なんで、前田議員はこれで内容はよろしいですか。（「はい」と呼ぶ者あり）こちらについて、6番、7番に該当するものがあるかどうかということです。

宮本政志委員 これを見ると「こういう意見がございましたよ」という要望、意見でいいんじゃないかなと思う。この中で、「手話の件の議論をしたことがない」と議員が答えているけど、これ手話の件はありませんでしたか。例えば、手話を本会議場でやるのであれば、人件費の問題や中継の問題などで何か過去にあったと思う。誰が答えたか分からんけど。「そこまで必要性があるかないかも含めて」という必要性があるかないかというのは失礼かなと思ったんだけどね。モニターとか今の世の中に対して、すごく手話は大事なことです。この議論はしていないかな。僕の記憶ではそれを仮に本会議場に、手話の方に来ていただいてやってもらおうと思ったら、その予算とか中継とかカメラとかが難しいんじゃないかなという意見があった。違ったかな。

中島好人委員 手話は必要ではないかというのは、当然のことだと思う。だけでも、この議員の中に必要であるかどうかということは、この回答としてはおかしい話だと思いますよ。だから、本来なら「いいと思います」ということで締めておけばいいと思う。検討する必要もないよ。言うとな

れば、「執行部に要望します」と言うのですが、今ここまで言っているのは分からないけど。議会の決めたわけじゃないから言えないわけだから。結局、「あなたの言うことは素晴らしいことで、やっぱそういうふうにしたいと思います」と。必要であるかどうかというのは、必要なのは当たり前話なんです。今はどうなるか分からないけども。手話を付けてほしいというのは要望だと思う。6番なのかな。

森山喜久委員長 では、6番だということでもいいです。（「はい」と呼ぶ者あり）

宮本政志委員 中島委員と一緒に。モニターの全部の意見は、6番の意見、要望です。僕も私はそう思います。

森山喜久委員長 ほかの方はよろしいですか。（「はい」と呼ぶ者あり）全てを6番にしていきたいと思います。報告書②については、モニターの意見は全て要望、意見に上げるということでよろしいですか。（「はい」と呼ぶ者あり）

宮本政志委員 それで、今それは決まったね。中島委員が触れたことやけど、これは議員も少し気をつけよう。次のモニターとの意見交換は任期が最後になるので。気をつけようよ。「これは人と予算の問題があるので、すぐにできる話じゃない」など、少し言葉をもう少し選ぶなり、頭で考えて意見を言わないと。

森山喜久委員長 注意事項として受け止めたいと思います。それでは、1月27日の意見交換会、9ページになります。

宮本政志委員 意見交換の開始時間について、この方は「早ければ早いほどいい。1年交代よりは3年のほうが勉強できる云々でいい」と言われていたので、これも意見として6番でいいんじゃないですか。

森山喜久委員長 6 番の要望、意見でいいのではないかという御意見ありましたが、よろしいですか。（「はい」と呼ぶ者あり）それでは、その形で確認させていただきます。では、付議事項 2 番についてのモニターの意見交換会についてはよろしいですか。（「はい」と呼ぶ者あり）それでは、1 時間経過しましたので暫時休憩したいと思います。

午前 9 時 5 6 分 休憩

午前 1 1 時 2 9 分 再開

森山喜久委員長 それでは、休憩を解きまして委員会を再開いたします。それは付議事項 3、議会モニターへのアンケート項目についてということで、こちらの資料は 10 ページからになります。こちらについては皆様方に事前にお示しをさせていただいて、確認をしていただいているんですけど、こうしたらいいという意見があったので、藤岡委員から説明をお願いします。

藤岡修美委員 IV、「議会カフェについてお聞きします」の 3 番。議会カフェの開始時刻についての御意見。これは、具体的に開始時間、14 時と 19 時。19 時を括弧書きでも入れたほうが親切かなと。どっちの開始時間が問題あるかとかも。そこは、ひょっとしたら理由に上がってくるかなと思って。実際の開始時間時刻を入れてあげたほうが親切かなと思います。

森山喜久委員長 議会カフェの開始時刻括弧 14 時からというのと、19 時から括弧閉じるという形が分かりやすいということですね。そちらについて皆さん御意見ありますか。よろしいですか。（「はい」と呼ぶ者あり）その件も含めて、アンケートの調査項目について、全般的に意見はどうですか。こちらのアンケートでよろしいですか。（「はい」と呼ぶ者あり）では、このアンケート項目で進めさせていただきたいと思います。では、

4のその他に移らせていただきます。私のほうから、1点。12月になりますが議会モニターとの意見交換会のまとめということで、以前の委員会でフォーマットを示させていただきました。その中で、モニターからの意見とか、議会の考え、対応そして状況を取りまとめさせていただいたものの大体の素案ができました。これについてまた皆さんに、その結果や意見の取りまとめについての状況を確認していただきたいと思います。今後、委員会でやっていきたいと思います。それでよろしいでしょうか。（「はい」と呼ぶ者あり）では、そのようにさせていただきます。その他、ありますか。（「なし」と呼ぶ者あり）なければ、以上で広聴特別委員会を散会いたします。お疲れさまでした。

午前11時32分 散会

令和7年（2025年）4月24日

広聴特別委員長 森 山 喜 久